



持田小学校学校だより

# オアシス

※学校ホームページは  
こちらからどうぞ→



2025年度 第6号  
令和7年10月20日  
松江市立持田小学校  
校長 吉田 卓矢

## 実りの秋…そのものです

「実りの秋」とはよく言ったもので、様々な果実が収穫の時期を迎え、なんだかうれしくもあり、充実した気持ちにもなれます。持田小の収穫と言えば畑のさつまいもですが…

実るものは畑ばかりではありません。それぞれの学年で、4月からの学習の積み重ねが実りの秋を迎えつつあります。ご家庭での様子はいかがでしょうか。自分の得意なこと、好きなこと、興味・関心のあること、宿題のみならず、スポ少やピアノ、習字などの習い事でも大きく成長した姿を見せてくれていることでしょうか。

校内だけの体験にとどまらず、校外での体験学習にも積極的に出かけています。なんといっても今月は、松江市小中学校連合音楽会が開催されました。持田小学校は10月10日【午前の部】に参加しましたが、すばらしい合唱と合奏でした。心を込めて気持ちの伝わる合唱、ノリノリで楽しく演奏する合奏、どちらもみんなの心に響くものとなりました。



当日の様子は、松江マールテレビで11/29(水) 20:00～初回放映となっています

5年生以外の学年も校外に出かけたり、今月末の学習発表会に向けて準備をしたりと充実した教育活動を行っています。10月は気候もよくなっているので、体験や友達とかかわる活動を多くしながらさらに成長していく持田っ子です。

1年生 遠足 フォーゲルパーク



2年生 遠足 ゴビウス



3年生 松江たんけん(松江城)



4年生 学習発表会練習



6年生 修学旅行(平和公園)

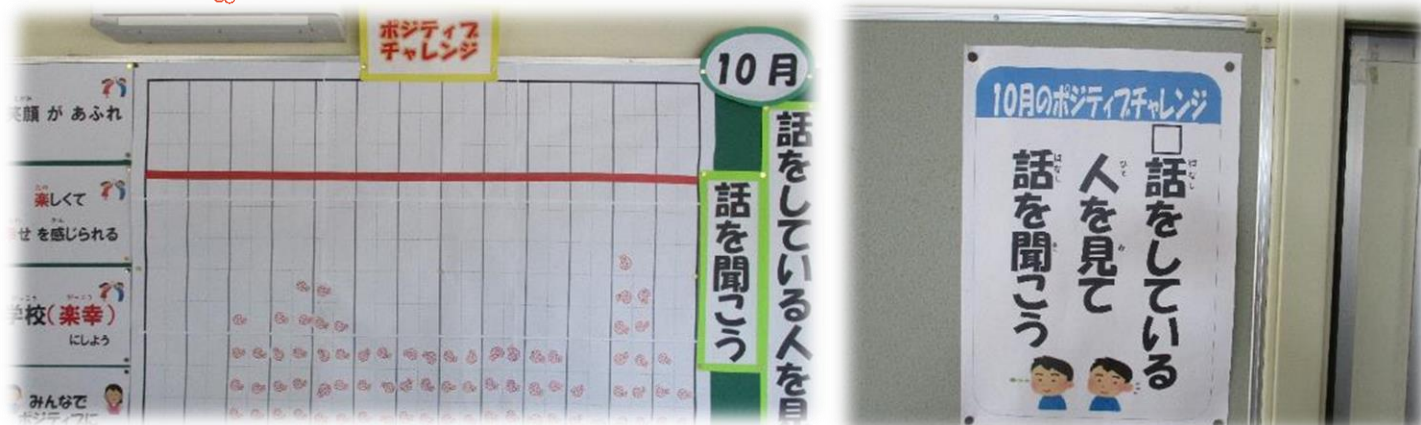


すまいる いもほり



# 10月の楽幸プロジェクト…ポジティブチャレンジ目標

9月に重点的に取り組んだ目標は「**時間を守り、整列・集合**」と「**廊下の歩行**」でした。10月は「**話をしている人を見て話を聞こう**」です。学級によって達成しにくいこともあるようですが、大丈夫!!まずは取り組もうとする姿勢が大切です。最初は苦戦していても…先生たちは、みなさんの取り組もうとしている姿勢や意欲、やる気を応援しています。あきらめずに一つでも 🌸 が増えていくようにチャレンジしてみようと呼かけしています。



10月になり、重点目標が変わっても、その取組は1ヶ月で終わりではなく、委員会の活動や学級の取組に引き継がれています。廊下の歩行は、生活委員会が取組を引き継いでくれています。廊下に置いているのはペットボトル、ポスター、丸いすです。どの方法が、効果が高いか効果を検証中!!全校のみんなが少しずつ自分の担当しているところ、やれるところから工夫をしてくれようとしていることがうれしい!!また、マナーにならないよう工夫していることも素晴らしい!!



## オアシスの実のなる木運動

今年はグレードアップ!!「オアシスの実のなる木運動」始めています。昨年度までは「ありがどうの実のなる木」でしたが、持田小学校で大切にしている合言葉 オ…おはよう ア…ありがとう シ…親切に ス…すてきだね(この学校だよりの名前でもあります。)をしてもらった人が、してくれた人にお手紙を渡し、その学年の木の絵の上に、実にみたてたシールを張っていきます。持田小学校がオアシスの実で溢れるようにとこども達は頑張っているところです。

この成果は11月にある人権集会の時に、各学年の取組について発表することになっています。学年によってすでにたくさん実がなっているところもありますが、まだまだこれからという学年もあります。お互いの良さ(望ましい行動)に目を向けて、それに気づいた人がきちんと相手に伝えていく。これは、子どもたち同士のポジティブ行動支援であると捉えています。大人である教職員からの肯定的な評価や声かけはもちろんうれしいと思いますが、友達から「〇〇くんから、こんなことをしてもらって、うれしかった」と伝えられることはさらにうれしく感じるのではないのでしょうか?

11月の集会まではまだ日にちがあります。どの学級の木も木いっぱい実がなりますように…

